

## 京都府酒類販売事業者支援金 申請書

京都府知事 様

令和 3 年 月 日

「京都府酒類販売事業者支援金」募集要項の内容を了承の上、京都府酒類販売事業者支援金を申請します。  
なお、下記に記載した事項については事実と相違ありません。

## 1. 申請者の情報

受付  
番号

(記載不要)

国の月次支援金の申請番号										
本支援金の申請対象月	<input type="checkbox"/> 令和3年4月	<input type="checkbox"/> 令和3年5月	<input type="checkbox"/> 令和3年8月	<input type="checkbox"/> 令和3年6月	<input type="checkbox"/> 令和3年7月					
(フリガナ)										
屋号										
主たる事業所の 所在地	〒									
	都・道 府・県					市・区 町・村				
	(区町字名、番地、建物名等)									
代表者情報	氏名	(フリガナ)								
	役職									
	住所	〒								
		都・道 府・県					市・区 町・村			
(区町字名、番地、建物名等)										
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日									
担当者	(氏名) (担当部署) (昼間連絡可能な電話番号) (メールアドレス)									

## 2. 支援金振込口座に関する情報

金融機関名	銀行・信用金庫 信用組合・農協	金融機関コード	
本・支店名	本店 支店	支店コード	
口座種別	1 普通・2 当座		
口座名義 (カタカナで記入)	口座番号 (右詰で記入)		

ゆうちょ銀行希望の場合	通帳記号	
	口座種別	1 普通・2 当座
	通帳記号	
口座名義 (カタカナで記入)		

※振込先の口座は、申請者ご本人名義の口座に限ります。法人の場合は当該法人の口座に限ります。

※上記口座番号と口座名義(カタカナ)が確認できる資料(通帳の表紙裏(口座名義がカタカナで記載されているページ)などの写しを添付してください。

※口座名義は、口座振込に使用できるカタカナの名義を正確に記載してください。(屋号の有無、スペースの有無、法人格の省略など、一部でも誤りがある場合は振込ができません。)

【屋号が入る場合の例】〇〇亭 京都太郎 → 〇〇テイ キョウトタロウ

【法人格の省略例】株式会社〇〇産業 → カ) 〇〇サンギョウ

3. 売上額の減少		受付番号		(記載不要)	
		4月	5月	6月	7月
A	令和3年の売上額 (注)	円	円	円	円
B	令和2年の売上額 (注)	円	円	円	円
	令和元年の売上額 (注)	円	円	円	円
C	月次支援金の給付額	円	円	円	円
D	減少率 ※①	%	%	%	%
府支援金の申請額 ※②		円	円	円	円

注：1円単位まで記載してください。

		8月
A	令和3年の売上額 (注)	円
B	令和2年の売上額 (注)	円
	令和元年の売上額 (注)	円
C	月次支援金の給付額	円
D	減少率 ※①	%
府支援金の申請額 ※②		円

注：1円単位まで記載してください。

【算定方法】

①  $(B-A) \div B \times 100 = D (\%)$

※ Dの値が50%未満の場合は支援金の対象外です。

②  $E (= (B-A) - C)$  の額と下記上限額 (※) を比較して少ない額を記載してください。

※ 令和元年又は令和2年の同月比で売上額が50%以上減少している場合、上限額 10万円/月  
 令和元年又は令和2年の同月比で売上額が70%以上減少している場合、上限額 20万円/月  
 <7、8月分のみ>

令和元年又は令和2年の同月比で売上額が90%以上減少している場合、上限額 30万円/月